



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場会社名 株式会社プロスペクト 上場取引所 東
 コード番号 3528 URL <http://www.prospect-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田端 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 竹谷 治郎 TEL 03-3470-8411
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,066	△50.3	△1,548	—	△698	—	△396	—
2019年3月期第3四半期	6,165	△21.4	△1,909	—	△2,002	—	△3,992	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △581百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △4,500百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△0.89	—
2019年3月期第3四半期	△9.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	32,885	16,006	47.1	34.83
2019年3月期	31,754	16,738	50.7	36.23

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 15,475百万円 2019年3月期 16,096百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

当社グループは、2020年3月期第1四半期においてセグメントの一つであったアセットマネジメント事業から撤退しました。今後は不動産販売事業と再生可能エネルギー事業を軸に事業展開をしておりますが、事業拡大策については、以前から継続してM&Aによる手法を取っております。M&Aについては事前に予測することが困難であり、また当社グループにおいては、そのM&Aによる業績の増加がグループ全体の業績に与える影響が非常に高いため、業績予想をすることが困難であります。このような状況のなか業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	447,090,984株	2019年3月期	447,090,984株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,780,152株	2019年3月期	2,780,118株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	444,310,849株	2019年3月期3Q	443,099,163株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に景気の弱さが続いているものの緩やかに回復してきました。今後の景気の先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱、中東地域を巡る情勢等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向には引き続き留意すべき状況が継続しました。

このような事業環境のもと、「アセットマネジメント事業」において、プロスペクト・ジャパン・ファンド・リミテッドが保有する有価証券の時価総額下落に伴う評価損等(10億11百万円)を売上高に計上しております。なお、2019年5月15日開催の取締役会において、同社を解散及び清算すること、並びに同社が保有する有価証券を当社が直接保有することを決議したことをもって、アセットマネジメント事業から撤退することといたしました。これに伴い、2019年9月26日及び27日に当該有価証券を当社へ移管し、保有目的を売買目的有価証券からその他有価証券に変更いたしました。なお、移管した株式は長期保有はせず事業の進捗に鑑みて適宜処分をしていく方針であり、すでに移管した4銘柄のうち2銘柄の売却を完了しております。その他有価証券振替後の評価差額については連結貸借対照表の純資産の部に計上いたします。当該保有目的の変更による振替は、連結決算日と当該子会社の決算日に差異があるため、第2四半期連結累計期間から対象となりました。その後、プロスペクト・ジャパン・ファンド・リミテッドは2019年12月31日に清算が完了し、2020年4月中には清算終了予定であります。

また、当社グループは前連結会計年度において、「建設事業」を営んでいた連結子会社の当社保有株式の全てを譲渡し、2019年3月31日をみなし譲渡日として同社を連結の範囲から除外したことから、第1四半期連結会計期間より同セグメントを廃止しております。

以上の結果、当社グループの2020年3月期第3四半期連結累計期間における売上高は30億66百万円(前年同四半期は61億65百万円)、営業損失は15億48百万円(前年同四半期は19億9百万円)、経常損失は6億98百万円(前年同四半期は20億2百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億96百万円(前年同四半期は39億92百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産販売事業 マンション分譲

主に首都圏において自社開発マンション「グローバルマンション」の建設分譲を行っております。

当第3四半期連結累計期間において34戸、15億52百万円の新規契約(前年同四半期は77戸、31億32百万円)を行うとともに、前期契約分を含め40戸を引渡し、売上高は18億74百万円、セグメント損失は12百万円を計上しております(前年同四半期は38戸、15億12百万円の売上高、21百万円のセグメント損失)。

②不動産販売事業 土地建物

宅地及び戸建住宅の販売や建物の一棟販売等を行っております。

当第3四半期連結累計期間において契約実績及び販売実績はありません(前年同四半期は契約実績、販売実績ともになし)。

③不動産販売事業 注文住宅

山形県を主な事業エリアとして、戸建住宅の建築請負やリフォーム工事等を行っております。

当第3四半期連結累計期間において35棟、9億53百万円の新規契約(前年同四半期は50棟、13億29百万円)を行うとともに、前期契約分を含め45棟を引渡し、売上高は14億66百万円、セグメント利益は44百万円を計上しております(前年同四半期は38棟、14億55百万円の売上高、65百万円のセグメント利益)。(リフォーム等を含む。)

④アセットマネジメント事業

日本株式の運用及び調査業務、不動産投資助言代理業務及び不動産投資を行っております。

当第3四半期連結累計期間において売上高は△10億10百万円、セグメント損失は11億58百万円を計上しております(前年同四半期は△10億40百万円の売上高、12億56百万円のセグメント損失)。

なお、前述のとおり当社グループは、2020年3月期第1四半期連結累計期間において、アセットマネジメント事業からの撤退を決議しております。

⑤再生可能エネルギー事業

太陽光発電による電気の販売及び発電所の開発、バイオマス発電関連事業等を行っております。

当第3四半期連結累計期間において売上高は7億15百万円、セグメント利益は1億87百万円を計上しております（前年同四半期は4億29百万円の売上高、63百万円のセグメント利益）。

⑥その他

不動産賃貸事業が主であり、当社が所有しているマンション等を賃貸しております。

当第3四半期連結累計期間において売上高は11百万円、セグメント利益は3百万円を計上しております（前年同四半期は32百万円の売上高、8百万円のセグメント利益）。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11億30百万円増加して328億85百万円となりました。これは、再生可能エネルギー事業における太陽光発電所建設の進捗に伴う有形固定資産の増加等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ18億62百万円増加して168億78百万円となりました。これは、再生可能エネルギー事業における太陽光発電所の建設資金の調達に伴う借入金の増加等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ7億32百万円減少して160億6百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や一部の連結子会社を連結の範囲から除外したことに伴う非支配株主持分の減少、及び為替換算調整勘定の変動等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、不透明な世界経済に加え、10月からの消費増税に対する景気対策の動向は全く予想できず、今後も引続き予断を許さない状況であります。

このような状況の中、当社グループは、2020年3月期第1四半期連結会計期間においてセグメントの一つであったアセットマネジメント事業から撤退しました。今後は不動産販売事業と再生可能エネルギー事業を軸に事業展開をしてまいります。事業拡大策については、以前から継続してM&Aによる手法を取っております。M&Aについては事前に予測することが困難であり、また当社グループにおいては、そのM&Aによる業績の増加がグループ全体の業績に与える影響が非常に高いため、業績予想をすることが困難であります。このような状況のなか業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあることから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、連結業績予想については開示しない方針でございました。今後は新たに策定予定の中期経営計画に基づき、業績予想等を公表していく方針であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,049,760	3,634,626
受取手形及び売掛金	130,663	147,352
完成工事未収入金	21,087	2,693
未収投資顧問料	2,511	908
有価証券	7,800,080	10,000
販売用不動産	1,263,907	1,594,659
仕掛販売用不動産	2,409,079	3,123,602
開発用不動産	442,074	884,379
未成工事支出金	55,122	260,994
原材料及び貯蔵品	4,550	5,196
その他	502,703	1,103,009
貸倒引当金	△1,122	△70,033
流動資産合計	17,680,419	10,697,390
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	192,591	247,314
機械装置及び運搬具(純額)	3,764,366	6,541,241
工具、器具及び備品(純額)	3,849	3,237
土地	994,538	854,376
リース資産(純額)	2,860	3,922
建設仮勘定	4,918,480	4,709,477
有形固定資産合計	9,876,685	12,359,569
無形固定資産		
のれん	4,929	1,299
ソフトウェア	2,993	10,221
その他	178,631	258,963
無形固定資産合計	186,554	270,485
投資その他の資産		
投資有価証券	230,517	4,527,695
出資金	1,368,009	1,718,455
長期貸付金	2,365,201	2,711,738
繰延税金資産	105,450	27,397
その他	697,622	770,787
貸倒引当金	△755,660	△198,155
投資その他の資産合計	4,011,141	9,557,918
固定資産合計	14,074,381	22,187,972
資産合計	31,754,801	32,885,363

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,720	39,136
工事未払金	295,807	245,172
短期借入金	272,625	762,600
1年内償還予定の社債	74,000	69,000
1年内返済予定の長期借入金	1,823,069	2,418,727
未払法人税等	35,805	27,940
未成工事受入金	79,208	159,561
賞与引当金	34,053	24,942
役員賞与引当金	10,000	—
完成工事補償引当金	3,929	3,396
その他	1,310,871	698,103
流動負債合計	3,997,090	4,448,581
固定負債		
社債	48,000	41,000
長期借入金	10,366,761	11,573,801
退職給付に係る負債	144,860	161,607
役員退職慰労引当金	138,571	33,059
資産除去債務	68,820	328,143
繰延税金負債	—	29,197
その他	251,998	263,541
固定負債合計	11,019,012	12,430,350
負債合計	15,016,102	16,878,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,086,958	12,086,958
資本剰余金	10,217,645	1,979,736
利益剰余金	△5,908,282	1,910,276
自己株式	△140,420	△140,420
株主資本合計	16,255,901	15,836,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	37,826
為替換算調整勘定	△158,919	△398,588
その他の包括利益累計額合計	△158,919	△360,761
新株予約権	547,293	530,641
非支配株主持分	94,423	—
純資産合計	16,738,698	16,006,431
負債純資産合計	31,754,801	32,885,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,165,307	3,066,401
売上原価	6,163,708	3,100,113
売上総利益又は売上総損失(△)	1,598	△33,712
販売費及び一般管理費	1,911,364	1,514,401
営業損失(△)	△1,909,765	△1,548,113
営業外収益		
受取利息及び配当金	213,392	285,037
持分法による投資利益	4,771	—
出資金運用益	55,551	100,661
匿名組合投資利益	—	63,566
受取事務手数料	1,400	1,450
償却債権取立益	—	135,943
違約金収入	100	—
販売費用戻り高	833	—
為替差益	86,838	—
貸倒引当金戻入額	—	488,593
その他	16,433	13,173
営業外収益合計	379,320	1,088,425
営業外費用		
支払利息	125,638	141,026
持分法による投資損失	—	22,410
有価証券評価損	13,827	195
借入手数料	14,378	26,985
匿名組合投資損失	14,799	—
為替差損	—	39,393
貸倒引当金繰入額	280,499	—
その他	22,831	9,091
営業外費用合計	471,974	239,102
経常損失(△)	△2,002,419	△698,790
特別利益		
固定資産売却益	1,822	4,707
投資有価証券売却益	—	400,332
新株予約権戻入益	8,090	16,651
役員賞与返上益	—	64,098
受取保険金	—	22,841
その他	—	8,238
特別利益合計	9,912	516,868
特別損失		
固定資産売却損	733	—
固定資産除却損	177	0
投資有価証券売却損	—	26,070
特別調査費用等	140,437	—
減損損失	711,636	—
関係会社清算損	—	38,524
災害による損失	—	21,700
自己新株予約権評価損	895,707	—
特別損失合計	1,748,692	86,295
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失(△)	△3,741,199	△268,217
匿名組合損益分配額	△1,660	2,748
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,739,538	△270,966
法人税、住民税及び事業税	58,904	55,963
法人税等調整額	213,318	69,853
法人税等合計	272,223	125,817
四半期純損失(△)	△4,011,762	△396,783
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,364	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,992,397	△396,783

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△4,011,762	△396,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	37,826
為替換算調整勘定	△488,264	△191,022
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△31,930
その他の包括利益合計	△488,264	△185,126
四半期包括利益	△4,500,026	△581,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,479,350	△598,625
非支配株主に係る四半期包括利益	△20,676	16,715

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月27日開催の第118回定時株主総会の決議により、資本準備金を7,562,779千円減少しその他資本剰余金に、また利益準備金を83,651千円減少し繰越利益剰余金に振り替えた後、同日付でその他資本剰余金を8,237,883千円減少し、繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

2020年3月期 第3四半期決算 補足説明資料

【決算概要】

売上高については、アセットマネジメント事業において保有有価証券の時価総額下落に伴う評価損等により△10億10百万円を計上するとともに、前期末に建設事業を連結の範囲から除外したこと等により、グループ全体では前期比 50.3%の減収となる 30億66百万円を計上。
親会社株主に帰属する当期純利益については、注文住宅事業並びに再生可能エネルギー事業において営業利益を計上したものの、グループ全体では 15億48百万円の営業損失を計上し、海外プロジェクトに係る出資金の運用益、並びに貸付債権に係る貸倒引当金戻入益等を営業外収益に、また、保有有価証券の売却に伴う投資有価証券売却益等を特別利益に計上したものの、売上高のマイナス計上を吸収できず 3億96百万円の損失を計上。
なお、アセットマネジメント事業からの撤退決議に伴い保有有価証券の適宜適切な処分を進めており、当第3四半期連結会計期間においては保有4銘柄のうち2銘柄の売却をすでに完了しております。

1. 連結業績の推移

	2016年3月期 第3四半期 連結累計期間	2017年3月期 第3四半期 連結累計期間	2018年3月期 第3四半期 連結累計期間	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2019年3月期 通期
売上高	8,486	7,895	7,842	6,165	3,066	△ 50.3	6,325
営業利益	△ 393	△ 202	△ 657	△ 1,909	△ 1,548	-	△ 6,653
経常利益	△ 390	△ 10	48	△ 2,002	△ 698	-	△ 6,780
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	△ 468	△ 21	2,122	△ 3,992	△ 396	-	△ 8,445
1株当たり四半期(当期)純利益	△ 2.98	△ 0.12	7.00	△ 9.01	△ 0.89		△ 19.05

(個別業績の推移)

	2019年3月期 第3四半期 累計期間	2020年3月期 第3四半期 累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2019年3月期 通期
売上高	1,644	1,899	15.5	3,985
営業利益	△ 829	△ 652	-	△ 751
経常利益	△ 1,171	209	-	△ 1,522
四半期(当期)純利益	△ 2,079	△ 624	-	△ 8,190
1株当たり四半期(当期)純利益	△ 4.69	△ 1.40		△ 18.47

2. 報告セグメント別業績の推移

(1) 売上高

	2016年3月期 第3四半期 連結累計期間	2017年3月期 第3四半期 連結累計期間	2018年3月期 第3四半期 連結累計期間	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2019年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	1,305	1,710	3,018	1,512	1,874	24.0	3,829
土地建物	111	490	-	-	-	-	-
注文住宅	1,284	1,113	1,026	1,455	1,466	0.8	2,098
アセットマネジメント事業	256	246	232	△ 1,040	△ 1,010	-	△ 5,885
建設事業	5,489	4,105	3,173	4,202	-	△ 100.0	6,226
再生可能エネルギー事業	40	182	384	429	715	66.6	569
計	8,487	7,848	7,836	6,559	3,046	△ 53.6	6,836
その他	43	47	39	32	11	△ 63.1	45
セグメント間取引消去	△ 45	-	△ 33	△ 425	8	-	△ 556
合計	8,486	7,895	7,842	6,165	3,066	△ 50.3	6,325

(2) 営業利益

	2016年3月期 第3四半期 連結累計期間	2017年3月期 第3四半期 連結累計期間	2018年3月期 第3四半期 連結累計期間	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間	対前期 増減率 (%)	(参考) 2019年3月期 通期
不動産販売事業							
マンション分譲	△ 107	△ 6	288	△ 21	△ 12	-	321
土地建物	6	44	-	-	-	-	-
注文住宅	32	17	△ 5	65	44	△ 32.0	69
アセットマネジメント事業	37	91	71	△ 1,277	△ 1,149	-	△ 6,156
建設事業	292	149	185	108	-	△ 100.0	158
再生可能エネルギー事業	△ 105	73	119	63	187	195.7	65
計	154	369	659	△ 1,061	△ 930	-	△ 5,542
その他	27	21	3	4	3	△ 19.1	16
のれんの償却額	△ 147	△ 148	△ 144	△ 115	△ 3	-	△ 116
全社費用	△ 427	△ 444	△ 1,176	△ 737	△ 617	-	△ 1,012
合計	△ 393	△ 202	△ 657	△ 1,909	△ 1,548	-	△ 6,653